［広報］ 鮫川村広報紙

さめがわ

4
2010 No. 672
平成22年４月１日発行



■特集
平成22年度当初予算

■行政情報
図書館へ行こう

■ほっとニュース
村内小・中学校で卒業証書授与式
むし歯のない子 ほか

［表紙写真］
笑顔で卒業（鮫川小学校卒業証書授与式）/３月23日

特集　平成22年度当初予算

むらづくり
最小の経費で最大の効果…

平成22年度の村づくりがスタートしました。

村では厳しい財政状況の中、「最小の経費で最大の効果」をあげるよう、さまざまな事業に取り組んでいきます。

今年度は、一般会計が28億4千万円、特別会計が12億7千117万8千円、総額41億1千117万8千円の予算になりました。**【表1】**

主な事業は、新事業である出産祝金支給事業(一人5万円の支給)や鹿角平クロスカントリーコース整備事業、公営住宅建設事業(宿ノ入地内)などのほか、バイオマスヴィレッジ事業(堆肥センター整備)、平成21年度補正予算に計上し、前倒しして実施している村民保養施設建設事業(さぎり荘)と合わせて、村民の生活に密着した予算の編成・執行を目指しています。事務事業の見直しを一層進め、経費削減に努めながら、少ない財源を有効に活用し、「まめで達者な村づくり」をはじめ、子育て支援、景気対策事業など、元気の出る村づくりを進めていきます。


幼稚園卒園式（3月23日）

一般会計

【歳入】
県支出金・国庫支出金が大幅なプラス

歳入(収入)のトップは、地方交付税(全国の自治体が一定の水準で事業が行えるように国から配分されるお金)の13億9千753万9千円で、歳入全体の49・2%を占めています。地方交付税は前年度と比べると2千967万2千円(2・2%)の増額となっています。

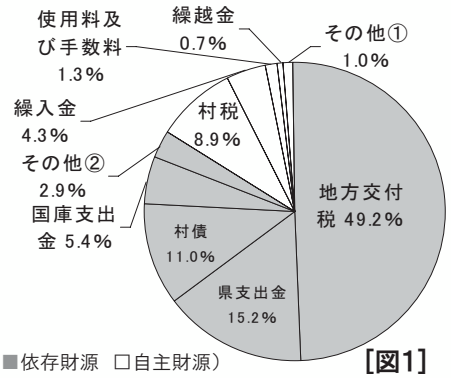
依存財源(国や県から入ってくるお金)が前年度に比べ3億6千718万4千円(18・3%)の増額となったのは、新規の公営住宅建設や子ども手当の支給のための補助金が増えたことによる国庫支出金8千643万1千円(126・7%)の増額や、雇用創出、たい肥センター整備などの県支出金の増額によるものです。

自主財源(村が自分の手で確保できるお金)は、前年度に比べ5千218万4千円(10・2%)の減額となりました。これは、村税(村民税や固定資産税など)が1千464万1千円(5・5%)の減額となったほか、繰入金のうち、福祉基金が3千500万円、教育施設整備基金が370万円の減額になったことなどによるものです。国や県の補助金を有効に活用し、財源の確保に努めました。**【図1】【表2】**

【歳出】
新規事業により普通建設事業費が増加

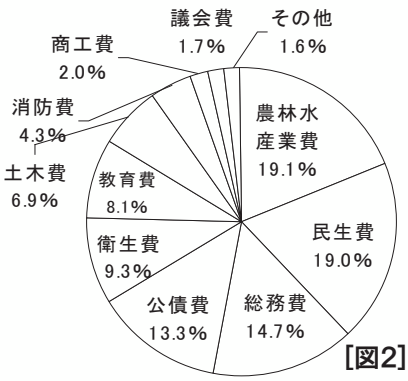
次に歳出予算を見てみましょう。

■歳入予算内訳(一般会計)



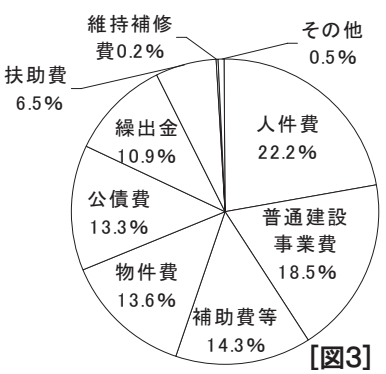
(■依存財源　□自主財源)
[図1]

■目的別歳出予算内訳(一般会計)



[図2]

■性質別歳出予算内訳(一般会計)



[図3]

全会計総額　約41億1,117万8千円

[対前年度比3億3、888万3千円(9.0%)減]

目的別では、農林水産業費が5億4千363万8千円(19・1%)と最も多く、次いで民生費の5億4千13万2千円(19・0%)、総務費の4億1千797万3千円(14・7%)、公債費の3億7千745万4千円(13・3%)、衛生費の2億6千271万3千円(9・3%)と続いています。**[図2]**[表3]

一方、性質別では、人件費が6億2千913万4千円(22・2%)と最も大きくなっていますが、前年度と比べて3千973万3千円(5・9%)の減額となっています。次いで、普通建設事業費の5億2千650万9千円(18・5%)、補助費等の4億509万7千円(14・3%)、物件費の3億8千589万4千円(13・6%)の順に続いています。

普通建設事業費が前年度に比べ2億7千997万9千円(113・6%)の増額となっていますが、これは、ゆうきの里づくりを目指すバイオマスヴィレッジ事業の施設整備、新規事業として、公営住宅建設事業(宿ノ入地内)や鹿角平クロスカントリーコース整備事業などが増えたことによるものです。**[図3]**[表4]

特別会計

全体で対前年度2%の減

特別会計とは、特定の事業を特定の収入で行うために、独立して設けた会計をいいます。平成22年度は、国民健康保険(事業勘定・直診勘定)、老人保健、簡易水道事業、村営バス事業、集落排水事業、介護保険、交流施設、学校給食センター、後期高齢者医療の9つの会計で運営します。

これら特別会計予算の総額は12億7千117万8千円となり、前年度に比べ2千388万3千円(1・9%)の増額となりました。

このうち、介護保険特別会計が4千256万4千円(11・6%)の増額となったのは、地域密着型介護サービスの利用者が増えことによるものです。**[表1]**

■会計別予算の状況[表1]

会計別		予算額	対前年度比	伸び率(%)
一般会計		28億4,000万円	3億1,500万円	12.5
特別会計		12億7,117万8千円	2,388万3千円	1.9
国民健康保険	事業勘定	4億7,200万円	△900万円	△1.9
	直診勘定	8,800万円	0円	0.0
老人保健		15万4千円	△4万8千円	△23.8
簡易水道事業		8,171万7千円	△250万9千円	△3.0
村営バス事業		809万4千円	73万4千円	10.0
集落排水事業		3,041万3千円	△33万3千円	△1.1
介護保険		4億800万7千円	4,256万4千円	11.6
交流施設		1,558万7千円	△482万4千円	△23.6
学校給食センター		1億3,351万6千円	△166万2千円	△1.2
後期高齢者医療		3,369万円	△103万9千円	△3.0
予算総額		41億1,117万8千円	3億3,888万3千円	9.0

■一般会計歳入予算の状況[表2]

区分		予算額	構成比(%)	対前年度比	伸び率(%)
自主財源		4億6,091万円	16.2	△5,218万4千円	△10.2
	村税	2億5,347万5千円	8.9	△1,464万1千円	△5.5
	繰入金	1億2,257万4千円	4.3	△3,839万円	△23.9
	使用料及び手数料	3,560万7千円	1.3	△100万6千円	△2.7
	繰越金	2,000万円	0.7	0円	0.0
	その他①	2,925万4千円	1.0	185万3千円	6.8
依存財源		23億7,909万円	83.8	3億6,718万4千円	18.3
	地方交付税	13億9,753万9千円	49.2	2,967万2千円	2.2
	村債	3億1,350万円	11.0	1億1,860万円	60.9
	県支出金	4億3,049万2千円	15.2	1億3,658万1千円	46.5
	国庫支出金	1億5,464万9千円	5.4	8,643万1千円	126.7
	その他②	8,291万円	2.9	△4,100万円	△4.7
計		28億4,000万円	100.0	3億1,500万円	12.5

※その他①＝分担金及び負担金、財産収入、寄附金、諸収入／その他②＝地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

■一般会計目的別歳出予算の状況[表3]

区分	予算額	構成比(%)	対前年度比	伸び率(%)
農林水産業費	5億4,363万8千円	19.1	1億3,232万5千円	32.1
民生費	5億4,013万2千円	19.0	1,168万1千円	2.2
総務費	4億1,797万3千円	14.7	2,172万4千円	5.5
公債費	3億7,745万4千円	13.3	△200万1千円	△0.5
衛生費	2億6,271万3千円	9.3	838万9千円	3.3
教育費	2億3,074万3千円	8.1	△2,431万2千円	△9.5
土木費	1億9,446万5千円	6.9	1億2,119万9千円	165.4
消防費	1億2,231万6千円	4.3	957万円	8.5
商工費	5,779万8千円	2.0	2,610万6千円	82.4
議会費	4,691万1千円	1.7	△83万1千円	△1.7
その他	4,585万7千円	1.6	1,115万円	32.1
計	28億4,000万円	100.0	3億1,500万円	12.5

※その他＝災害復旧費、労働費、予備費

■一般会計性質別歳出予算の状況[表4]

区分	予算額	構成比(%)	対前年度比	伸び率(%)
人件費	6億2,913万4千円	22.2	△3,973万3千円	△5.9
普通建設事業費	5億2,650万9千円	18.5	2億7,997万9千円	113.6
補助費等	4億509万7千円	14.3	1,680万円	4.3
物件費	3億8,589万4千円	13.6	1,470万8千円	4.0
公債費	3億7,745万4千円	13.3	△200万1千円	△0.5
繰出金	3億866万1千円	10.9	947万9千円	3.2
扶助費	1億8,554万5千円	6.5	3,326万円	21.8
維持補修費	701万5千円	0.2	△17万3千円	△2.4
その他	1,469万1千円	0.5	268万1千円	22.3
計	28億4,000万円	100.0	3億1,500万円	12.5

※その他＝災害復旧費、投資及び出資金、貸付金、積立金、予備費

平成22年度当初予算

［第３次鮫川村振興計画］の実現

主な事業概要①

＜農村の再生ビジョン＞
独自の優れた資源を発見し、みんなで知恵を出し、心豊かに暮らし続けられる村の実現

【環境と健康を食べる】

●大豆振興対策事業　１,４７７万５千円
（大豆種子購入、大豆購入補助など）

●農村振興事業　１９４万６千円
（グリーンツーリズム推進、米粉・エゴマ鶏商品開発など）

【農村の景観と文化を生かす】

●緑のふるさと協力隊事業　２１１万４千円

●森林環境税交付金事業（重点枠事業：児童生徒用机天板購入）
１７６万４千円

村民１人当たりに使われるお金は675,065円【80,107円】です。

一般会計歳出予算額÷平成22年３月1日現在の人口4,207人で計算。【 】内は対前年比。平成21年度は平成21年3月1日現在の人口4,244人で計算。

農林水産業費	農林業の振興や農林道の整備などのためのお金	129,222円【32,306円】
民生費	高齢者や子ども、障害者などの福祉のためのお金	128,389円【3,872円】
総務費	選挙、戸籍、徴税、広報紙発行などのためのお金	99,352円【5,985円】
公債費	地方債（村の借入金）を返済するためのお金	89,720円【310円】
衛生費	保健事業や予防接種、環境衛生などのためのお金	62,447円【2,521円】
教育費	学校教育や生涯学習、体育振興などのためのお金	54,847円【△5,251円】
土木費	道路や橋、住宅を整備・維持するためのお金	46,224円【28,961円】
消防費	消防施設の整備や消防団活動のためのお金	29,073円【2,507円】
商工費	商工業の振興などのためのお金	13,739円【6,272円】
議会費	村議会運営のためのお金	11,151円【98円】
その他	雇用創出、災害復旧などのためのお金	10,901円【2,526円】

主な事業概要②

＜農村の環境ビジョン＞
自然や動植物と共存し、農村環境を創る村の実現

【道路網・道路環境の整備】

●村道遠ヶ竜戸草線改良事業　３,２６５万２千円
●村道維持補修・国県村道除草作業、日陰林対策
２,４６５万７千円
●県単林道改良事業（林道上大塩見渡線）　６２０万円
●県営農道整備事業負担金　８６６万７千円
●林道開設事業（２路線）［新規］　５,７５０万円
●村道馬場後田中線舗装事業［新規］　３００万円

【水を大切にし、環境に配慮した排水の処理】

●合併処理浄化槽整備事業（７人槽20基、単独槽撤去10基）
９２５万７千円

【その他】

●東白衛生組合・東白斎苑運営費負担金
７,２０４万２千円

平成22年度予算編成方針

国の経済は、一昨年秋の金融バブルの崩壊による経済不況から回復しておらず、企業業績の急激な悪化と雇用不安から、税収の大幅な減少が見込まれています。現在デフレ状況（物価下落～安売り競争）の進行が懸念されており、平成22年度の税収が一段と厳しい状況になる恐れがあります。今後これらの動向を注視し、本村の財政運営を見極めていかなければならない状況下にあります。

また県においては、「三位一体改革」とそれに続く「歳出・歳入一体改革」の影響をもろに受け、歳出の抜本的な見直しを余儀なくされています。

厳しい財政状況のもと、本村が将来にわたり持続可能な財政バランスを保ちつつ発展していくためには、健全で安定した財政基盤の確立のもと、住民が未来に向かって明るい希望を持てるような施策や事務事業を効果的、効率的に展開していくことが求められています。

すべての事務事業を見直し、費用対効果をしっかりと見極め、緊急性や優先度を明らかにしながら施策の選別と重点化をすすめ、職員一人ひとりの創意と工夫により、少ない財源を効果的に活用し、第３次鮫川村振興計画の村づくりの目標である４つの主な事業の実現のために施策を推進するとともに、将来にわたり村が自立していくために財政の健全化を一層推進することを基本方針とします。

鮫川村長　大樂　勝弘

今年度はこんな仕事を行います
村のお金の使いみち

主な事業概要④

＜農村の人づくりと産業ビジョン＞
地域から世界を見ることができる人材を育成し、消費者と生産者の密接な関係を構築する村の実現

【学校教育の充実】
- ●基礎学力向上推進支援事業(学習支援員ほか) ４０７万４千円
- ●ふるさと後継者育成事業(中学校修学旅行助成) ４９万円

【健康づくり・自主的スポーツ活動】
- ●ふくしま駅伝実行委員会補助 １４２万６千円
- ●農業者トレーニングセンター施設修繕事業 ５１７万円
- ●鹿角平クロスカントリーコース整備事業 [新規] 2,６７０万４千円

【安心安全、顔の見える農業の振興】
- ●中山間地域等直接支払交付金事業 １億2,５３０万８千円
- ●水田作付条件整備事業(暗渠排水) ２００万円
- ●バイオマスヴィレッジ事業(施設整備) １億6,９０８万６千円
- ●肉用牛生産振興事業(輸送経費補助、ヘルパー補助) １７０万円
- ●優良牛整備増殖事業 １２０万円
- ●有機農業普及指導員設置事業 ２５０万円

【ふるさとの森を守り育てる】
- ●松くい虫防除事業(被害木伐倒駆除) ４２６万９千円
- ●県単治山施設事業(１地区) [新規] ４２０万１千円

【商工業の振興】
- ●商工業振興事業(商工会補助など) ３３３万８千円

【村の特徴を活かした観光の振興】
- ●観光推進事業(うまいもの祭り補助) １７０万円

【その他】
- ●地籍調査事業(大戸中地区) ９８０万９千円
- ●雇用対策事業 3,９０３万３千円



主な事業概要③

＜農村の暮らしビジョン＞
みんなが安心して生活できる村の実現

【安心生活ができる公共交通づくり】
- ●生活バス路線運行費 ８９０万円
  (福島交通バス運行費補助、村営バス繰出金)

【安心生活を支える情報】
- ●携帯電話用鉄塔施設整備事業 [新規] 5,０８０万円
  (塚本、岫長、蕨ノ草、中沢地区)
- ●高度情報化事業(白河広域ネットワーク負担金など) 1,３９８万２千円

【多様な暮らしの工夫】
- ●公営住宅建設事業 [新規] 9,８３０万円
  (宿ノ入地内、木造２階建て３棟６戸)

【火災と災害への備え】
- ●常備消防負担金 7,５０１万８千円
- ●消防施設整備事業(小型動力ポンプ更新ほか) 1,４１９万６千円

【安心生活ができる保険・医療・福祉の充実】
- ●住民健康診査事業(基本健診、がん検診など) 1,５５９万１千円
- ●予防接種事業(乳幼児予防接種、新型インフルエンザなど) ４２２万２千円

【安心生活ができる高齢者の保健と福祉の充実】
- ●高齢者生活支援事業(緊急通報システム借料、紙おむつ給付) ５８５万６千円

【子育て支援体制づくり】
- ●乳幼児紙おむつ給付事業 ３７０万円
- ●保育業務 8,９２７万６千円
- ●こどもセンター費(子育て支援事業など) 2,４５２万１千円
- ●こども医療費助成事業(社保・国保) 1,０９１万６千円
- ●妊産婦医療費助成事業 ６３万１千円
- ●妊婦一般健康診査 ２９０万１千円
- ●幼稚園児教育費 3,３９７万２千円
- ●放課後児童クラブ事業(運営費) ２７４万２千円
- ●出産祝い金支給事業 [新規] １７５万円
- ●子ども手当 [新規] 6,４７４万円

【障害者の支援体制づくり】
- ●重度障害者支援事業費(重度心身障害者医療費) 1,０１７万４千円
- ●障害者福祉事業費 8,１３１万７千円
  (障害者自立支援給付費、身体障害者更生医療給付費など)

平成22年度当初予算



図書館へ行こう

4月23日は「こども読書の日」です

2010年は「国民読書年」です



平成20年6月6日「国民読書年に関する法律」が制定されました。「わが国においては、近年、年齢や性別、職業を越えて活字離れ、読書離れが進み、読解力や言語力の衰退がわが国の精神文明の変質と社会の劣化を誘引する大きな要因の一つとなりつつあることは否定できないとうたっています。

こうした危機意識から、「文字・活字文化振興法」の制定から5年目の平成22年を新たに「国民読書年」と定め、国をあげてあらゆる努力を重ねる」との宣言がなされました。

4月23日はこども読書の日

「子ども読書の日（4月23日）」は、国民の間に広く子どもの読書活動についての関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めることを目的としています。

村では、「こども読書の日」記念事業として、4月20日～25日に村内一斉に読書推進活動を実施します。

■学校などでの取り組み

場　所	日　時	実施内容
こどもセンター	4月23日（金） 午前9時～	読み聞かせ
鮫川小学校	4月20日（火） 午前8時10分～	おはなしポケットのみなさんによる読み聞かせ
青生野小学校	4月23日（金） 午前10時～	明日飛学園スタッフによる読み聞かせ
鮫川中学校	4月23日（金） 5月11日（火） 午後1時5分～1時25分	鮫川中学校図書室において、鮫川村図書館臨時移動図書貸し出し業務を行います。

村子ども読書活動推進計画策定

村では、国や県の動きから、地域における子どもの読書活動の実状などを踏まえ、「鮫川村子どもの読書活動推進計画（平成22～26年）」を策定し、村民の理解と協力のもと、学校、家庭、地域が一体となった子どもの読書活動推進に取り組んでいくことを予定しています。策定に伴い、計画策定検討委員を募集いたします。検討委員に希望される方は、村教育委員会（☎49-3151）までお問い合わせください。

また、「村子ども読書活動推進計画」の計画を達成するため、「鮫川村子どもの読書活動推進活動会議」を設置し、活動を検証していきます。

～村民の皆さまへ～

幼い時から話を聞く体験は、子どものことばと心の発達に大きく影響するだけでなく、豊かな人間性を育むうえでも重要です。子どもたちが多くの本と出会い、自主的に読書を楽しめるようにするために、子どもたちはもちろん、村民の方もぜひ参加してください。

わたしのこの一冊

小松幸子さん（前沼在住）の心に残った本を紹介いたします。



「犠牲サクリファイズ」柳田邦男作

私が父を亡くして、寂しさと後悔のどん底にいたときに出合った本です。

この本を読んだことで、ようやく父の死を冷静に受け入れることが出来たように思います。

そして、「生と死を考える」ということが、「これからどんなふうに自分の人生を生きていくべきなのかを、本気で悩むことでもある」ということに気がつきました。

この本と父の死は、苦しみや悲しみなどと合わせて、「私の死の迎え方」について深く考えさせてくれた一冊となりました。

（村ボランティア団体「おはなしポケットの代表を務めている小松さんに寄稿していいただきました。ありがとうございました。）

4月25日（日）午前9時30分～図書館においでください

- **図書館1階**
  「折り紙」「お手玉」コーナーやバルーンアート体験
  「古本の無料配布」などを実施します。
- **環境学習館（図書館2階）**
  「語りべ」「村の歴史や村の自然」のお話を実施します。
- **環境学習館視聴覚室（図書館3階）**
  お母さん、お父さん、おじいちゃんの代表3名による「心に残ったこの1冊」というテーマでそれぞれ語り合ってもらいます。
  おはなしポケットの皆さんとおはなしラビット（棚倉町）の皆さんによる読み聞かせもあります。

各学校における「読書活動」

平成22年度「村校長会」の取り組みを紹介いたします。

①**魅力ある学校図書館の整備**・・・学校図書館の本の貸し出しに力を入れます。

②**読書標語の募集**・・・4月19日～30日、児童生徒と保護者から家族のふれあい標語または、児童生徒による標語を募集します。

③**思い出に残ったぼく、わたしのこの1冊（本の紹介）**…村民の方や子どもたちの心に残った本を学校教育ニュースレターにて紹介します。

村職員人事

■**異動**（４月１日付）　※（　）内は旧所属

[課長職]

▶農林課長〔併任〕土地改良区事務局長〔派遣〕（教育課長兼公民館長兼学校給食センター所長）森洋▶教育課長兼公民館長（主幹兼さめがわこどもセンター所長兼事務長兼鮫川保育園事務長〔併任〕鮫川幼稚園事務長）北條利雄▶地域整備課長（地域整備課長補佐）近藤保弘▶主幹兼さめがわこどもセンター所長兼鮫川保育園長〔併任〕鮫川幼稚園長（主幹兼鮫川保育園長〔併任〕鮫川幼稚園長）菊地朋子▶主幹兼振興公社準備室長（振興公社準備室長）本郷まさ子

[課長補佐職]

▶教育課長補佐兼教育総務係長兼公民館副館長兼学校給食センター所長（農林課長補佐兼林業畜産係長）芳賀伊津子▶副主幹兼さめがわこどもセンター事務長兼保育園事務長［併任］鮫川幼稚園事務長（教育課長補佐兼教育総務係長兼公民館副館長）小松毅▶農業委員会事務局長（地域整備課建設係長）増谷隆夫▶地域整備課長補佐兼建設係長（教育課生涯学習係長兼社会教育主事兼公民館係長）佐藤博▶農林課長補佐兼林業畜産係長（農林課農政係長）村山義美

[係長職]

▶教育課生涯学習係長兼公民館係長（教育課主査）大河内由夫▶農林課農政係長（総務課主査）鈴木庄悟▶振興公社準備室次長（振興公社準備室主査）圓井正男▶総務課主任主査（総務課主査）金澤広一

[主査職]

▶住民福祉課専門保健師（総務課付〔社会福祉協議会派遣〕）鈴木芳子▶地域整備課主査（企画調整課主査）生田目昌信▶農林課主査〔併任〕農業委員会主査（農林課主査）芳賀真一▶総務課主査（総務課主任主事）中川西幸雄▶農林課主査〔併任〕農業委員会主査（住民福祉課主任主事）岡部徳子

[主任主事職]

▶住民福祉課主任主事兼さめがわこどもセンター主任栄養士（住民福祉課兼さめがわこどもセンター主任栄養士）中川西ミユキ▶企画調整課主任主事（地域整備課主任主事）高坂正紀

■**新採用**（４月１日付）

▶企画調整課　川名誠▶教育課　根本潔▶総務課　水野克哉▶鮫川保育園　青戸吏絵　矢吹彩

■**退職**

（３月31日付）▶本村和則（診療所長）▶高坂修一（地域整備課長）▶金澤久（さめがわこどもセンター調理員）（昨年12月31日付）▶山形賢一（農林課長）▶白坂勝徳（農業委員会事務局長）

村国保診療所に北﨑伸一医師が着任

村国保診療所の診療日が変わります

村国民健康保険診療所・本村和則医師の退任に伴い、このたび、後任の北﨑伸一（きたざきしんいち）医師が着任し、４月１日から診療業務を行います。

■**診療科目**　内科・皮膚科・アレルギー科・神経内科

■**診療日**　火～金曜日／午前８時30分～正午、午後１時30分から午後５時

■**問い合わせ**　村国民健康保険診療所☎49-2028

年　金

安心して学生生活を送るために
学生納付特例制度をご利用ください

20歳以上の方は、学生であっても国民年金に加入しなければなりません。しかし、学生のため収入がなく保険料を納めることが困難な学生の皆さんには、申請をして承認を受ければ、国民健康保険料の納付が卒業まで猶予される「学生納付特例制度」があります。

対象となる学生

大学や大学院、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校などに在学する学生（夜間や定時制、通信課程の学生も含まれます。）

申請方法

平成22年２月までに学生納付特例制度の承認を受けた方で引き続き学校に在学される方には、申請書（ハガキ）が送付されます。４月以降も引き続き承認を希望する場合は、必要事項を記入のうえ、４月中に提出してください。

また、２月までに承認を受けていなかった方（３月に承認を受けた方）、学校や在学予定期間などを変更した方、初めて学生納付特例制度に申請される方は、これまでどおり窓口での申請手続きが必要です。

持参するもの

①学生証または在学証明書（写しでも可）

②印鑑（本人が署名すれば不要です）

申請する場合の注意点

①制度適用期間は、老齢基礎年金を受けるために必要な期間（受給資格期間）に算入されますが、受け取る年金額には反映されません。

②10年以内に追納すると、通常納付した場合と同じ扱いになります。ただし、承認を受けた年度から３年度以降に追納する場合は、経過した期間に応じて、当時の保険料に一定率を乗じた金額が加算されます。

③障害基礎年金や遺族基礎年金の受給資格期間に算入されます。

■**問い合わせ**　村住民福祉課住民係☎49-3113

予防接種

麻しんおよび風しん、二種混合定期予防接種対象の方および保護者の方

麻しんおよび風しんは、周囲の方々、特に病気にかかった方にうつす恐れが高く、多くの健康被害を及ぼします。

特に麻しんは感染力が非常に強く、病気にかかると、まれに急性脳炎をおこしたり、死亡したりすることがあります。１回の予防接種では免疫を十分に獲得できていない、時間の経過とともに免疫効果が衰退してしまうといった研究結果から、生涯の中で２回予防接種を受ける機会が設けられました。

定期予防接種期間は、対象年齢の概ね一年間と短期間でもあります。体調を崩しにくく、勉強や部活、学校など行事で忙しくならない４月から６月ごろの接種をお勧めします。

対象年齢や予診票の配布方法を次により確認し、早めに接種しましょう。

接種方法でご不明な点は、役場住民福祉課健康係までご連絡ください。

各種接種の対象年齢（予診票配布方法）

●麻しんおよび風しん

Ⅰ期…１歳～２歳未満
〔保健師がお子さんの２～３か月訪問の際に配布〕

Ⅱ期…幼稚園児（５歳～７歳未満）
〔４月に幼稚園から配布〕

Ⅲ期…中学１年生（12歳～13歳）
〔４月に中学校から配布〕

Ⅳ期…高校３年生（17歳～18歳）
〔４月に郵送で配布〕

●二種混合

小学６年生（11歳～13歳未満）
〔４月に各小学校から配布〕

■問い合わせ　村住民福祉課健康係４９－３１１２

健　診

平成22年度 住民健康診査（がん検診など）の申し込みについて

今年度の各種住民健康診査は、７月から始まります。各種健診の申し込みについては、４月１日付で「さめがわ健康だより１９２号」などを全世帯に配布します。内容をご覧いただき、家族で受診できる健診を確認して申し込んでください。

検診項目　結核、肺がん、喀痰（かくたん）、胃、大腸、前立腺、子宮がん、肝炎、骨粗しょう症

提出期限　組長さん、区長さんを通じて４月20日（火）までに役場住民福祉課に提出してください。組外の方は、直接役場に届けてください。

提出物　住民健診（がん検診等）申込書、介護予防調査票（65歳以上）

■問い合わせ　村住民福祉課健康係☎４９－３１１２


住民健診

戸籍届出の際の職業・産業記入にご協力を

厚生労働省では、本年４月１日から国勢調査による職業および産業の記入をお願いしています。この調査は、出生・死亡・死産・婚姻・離婚の各届書をもとに、届出人の職業などの状況を確認するものです。調査結果は今後の保健福祉向上のための統計資料として活用します。

調査期間

平成22年４月１日から平成23年３月31日

調査対象者

出生・死亡・死産・婚姻・離婚の届出をされる方

記入方法

各種届出をされる時に、職業を記入していただきます。例えば、「教員」「プログラマー」の方は専門・技術職、「飲食店主」は販売職、「美容師」はサービス職となります。

役場窓口で該当する届書の用紙を取りに来られた方には、「職業・産業例示表」を参考に記入していただきますので、ご協力をお願いいたします。

■問い合わせ　村住民福祉課住民係☎49-3113

1 NEWS

思い出の学び舎を巣立つ

村内小・中学校で卒業式

村内小中学校の卒業式は鮫川中が三月十二日、青生野・鮫川両小学校では、同二十三日に各校体育館で行われました。

このうち鮫川小学校では、二十八人（男子十四人、女子十四人）の児童が晴れて卒業。永山陽一校長から卒業生一人ひとりに卒業証書が手渡されました。

なお、鮫川中（高橋顕校長）では五十三人（男子三十五人、女子十八人）、青生野小（武藤誠校長）では五人（男子五人）が、思い出多い学び舎を巣立ちました。



28人が巣立った鮫川小学校卒業式

2 NEWS

親子で料理を楽しむ

大豆だいすき親子クッキングスクール

村公民館の子育て応援事業「大豆だいすき親子クッキングスクール」は3月6日、村公民館で行われました。

村が取り組んでいる「まめで達者な村づくり」の一環。親子約二十人が参加しました。

大豆を使ったすいとん汁やご飯と卵の簡単ピザなどを作りました。参加した親子は協力して料理を作り、食の大切さを実感していました。



調理を楽しむ参加者

3 NEWS

第一期生26人が卒業
福島県立修明高等学校鮫川校卒業式

県立修明高等学校鮫川校の卒業式は三月一日、同校体育館で行われ、第一期生二十六人が卒業しました。

同校は、昨年四月に東白川農商高等学校と棚倉高等学校が統合して誕生。式では、大竹正志校長が一人ひとりに卒業証書を手渡し、「しっかりした足取りで人生を切り開いてほしい」と式辞を述べました。

来賓祝辞に続き在校生代表の根本香織さんが送辞、卒業生代表の松本希恵さんが答辞で卒業への感謝の言葉を述べました。


26人が学び舎に別れを告げた卒業式

4 NEWS

40年の節目を祝う
鮫川村商工会青年部設立40周年記念式典

村商工会青年部の設立四十周年記念式典は二月二十六日、村商工会館で行われました。

式には商工会関係者など約五十人が出席。須藤重晴青年部長が「部員全員が一丸となって事業に取り組み、明るい未来のために力強く踏み出したい」と式辞を述べ、歴代部長や功労者に感謝状を贈りました。大樂村長らが祝辞を述べた後、住宅地図入り電話帳の無料配布などの記念事業が報告されました。

引き続き祝賀会が催され、四十年の節目を祝いました。



歴代部長へ感謝状を贈る須藤部長

5 NEWS

田舎暮らしを満喫
農協観光・田舎暮らし体験ツアー

農協観光の田舎暮らし体験ツアーは三月六・七日の二日間、村内で行われ、首都圏の住民二十三人が田舎を満喫しました。

初日は、齋須寛一さん宅で紙すきとシイタケの植菌を体験。二日目は、横浜から村内に移住した柏村孝さん(福原)宅を訪問し移住したきっかけなどの話を聞き、セリ摘みを体験しました。その後、「菅生の郷」に移動し、もちつきや石窯ピザづくりを楽しみました。なお、このツアーはオーライ・ニッポン会議が主催するグリーンツーリズム商品コンテストで優秀賞に選ばれました。


紙すきに挑戦する参加者

6 NEWS

万が一に備えて
宿ノ入地内で火災防御訓練を実施

春季全国火災予防運動に伴う火災防御訓練は二月二十八日、赤坂中野字宿ノ入地内(ひだまり荘付近)で行われました。

訓練は、「たばこの投げ捨てにより道路法面に着火、山林に延焼拡大し、ひだまり荘に延焼の恐れが出た」との想定で、棚倉消防署鮫川分署と村消防団による訓練が繰り広げられました。また、訓練終了後には、消火器の取り扱い訓練が行われ、ひだまり荘の職員や住民が真剣に訓練に臨んでいました。


訓練を行う消防団員ら

みんなのページ

関根　隆一 さん
R y u u i c h i　S E K I N E

せきね・りゅういち　●昭和54年５月生まれ。西山字大平在住。金成造園勤務。趣味…ドライブ、釣り、カラオケ。



みんなのページは、
みなさんが参加するページです。
身近な情報をお寄せください。
〒963-8401
鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5
ＴＥＬ　0247-49-3115
ＦＡＸ　0247-49-3363
Eメールアドレス
kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp
企画調整課企画振興係
「広報さめがわ担当」まで

村民［随想］リレー ⑭①

これからの鮫川

私は、鮫川村で育って三十年が経ちました。昔と現在とでは、だいぶ変わってきています。

一番に変わったと思うことは、西山小学校だと思います。小学校が統合し、今は老人ホームになってしまいました。小学生の頃、小学校の校庭でサッカーをしていたことが思い出深いので、少し悲しいです。

それから、最近、携帯電話が繋がるようになりました。やっぱり携帯電話が繋がるといろいろと便利だと思います。

これからは、インターネットが村全域で使えないとダメだと思います。鮫川村の紹介は、ホームページなどでもしていると思いますが、豚や牛、加工食品などの産地直送のインターネット販売ができるようになれば、インターネットを使った産業も盛んになると思います。

いろいろと書きましたが、私はこの鮫川村が大好きです。県内、県外の人たちにも鮫川村の魅力が分かってくれればと思います。

最後に、私は一生、この鮫川村で楽しく暮らしていきたいと思います。■

次は、高木勝之さん（赤坂中野字薄ヶ久保）にバトンタッチ！

支所☎024-522-6626

●福島県景観審議会委員公募のお知らせ　審議事項…福島県景観条例により定められたこと、その他県土の景観形成に関すること／募集人員…２名／応募資格…次の要件すべてに該当する方①県内に居住していて満20歳以上であること②景観形成に関心があること③年２、３回程度開催される審議会に出席できること／任期…委員に委嘱された日から２年間／応募方法…応募申込書に必要事項を記入し、履歴書、作文（テーマ：「福島らしい景観を守り育てていくためには」・意見・提言など800字以内、氏名記入、様式自由、ワープロなど使用可）と一緒に、福島県生活環境部まで持参または郵送してください。／応募受付…４月９日（金）当日消印有効／応募先・問い合わせ…福島県生活環境部環境評価景観室〒960-8670福島市杉妻町2-16☎024-521-7250

投稿

●安全講習会開催　村シルバー人材センター主催の刈払機とチェーンソーの取り扱い講習会が３月13日～15日の３日間、村商工会館で行われ、受講生延べ108人に認定書が交付されました。［写真提供・水野茂男さん（宝木）］


講習会の様子

広報 文芸



卯月（うづき）

俳句

鮫川の岸辺ゆらゆら猫柳　中井　恒峯
炊きたての湯気を香らすふきのとう　斎須　信子
酒蔵の甘酒熟く小雪舞う　山本　恵子
ほろ苦し蕗の薹入り油味噌　北條素人坂
串刺の鮎並べある道の駅　前田　縫子
地吹雪に立ちすくみたる異国の日　黒田　寿香
春彼岸墓に香煙ゆらゆらと　松本　精一
春寒し予算審議の遅々として　鈴木　米子
病む吾を孫が励ますひなまつり　小松八ルエ
館跡の攻防秘する斑雪　山本五十鈴

短歌

新聞の記事を綴りし奮戦記幾度めくるか悲惨ないくさの　鷲野谷　満
老いなれど心に若さ保ちたく窓辺に寄りて陽を浴び背伸びす　岡部　シゲ
門前に託す今年のわが願え聞くやきかずや福寿草の咲く　森　芳子
淡雪を被りし庭松愛でながら林魚場の釣り人を見やる　前田喜三子
生を享け空しく過ぎし九十年青天井を無心に仰ぐ　松本　一郎
一瞬のまたたきの間の悪戯か曾孫はお茶にと牛乳そそぐ　石井　幸子
組相手強力なりやとクロリティー今度は勝つぞと気合を込める　杉山　磯子
春うらら我が家に咲きし桜草茶呑み友等のなごみの花よ　関根ハナヨ
お神酒上げ男孫の就職内定を家族みんなで胸撫でおろす　藤田千代子
楽しみの今日はクロリティー大会よと供えるお膳に言葉を添える　関根　富久
師と仰ぐ市来先生の歌碑建ちて山本不動に人目を引きいる　蛭田　浩市
小春日に干したる布団ふくらみて我が身をくるむ至福の寝心地　板橋　源良
温かき二月の畑に草を引く素手に触れゆく土の温もり　関根キヌ子
雪も消え土のほのかな温もりの伝わる畑にキャベツを取れば　北條　平
香華焚く訃報続きぬ春まだき届かぬ思いに吾は部屋にて　関根　一好
御来光始めて拝む暁の海　亡夫の声も波に聞こえて　坂本　雪絵
天下り迄して税金使いたい今の制度に首かしげおり　前田　初
柱時計止まりし如き日々となる九十五歳の姑入院す　鈴木イミ子
家族らの絆に今日も結ばれて密かに抱く愛という文字　関根　瑞恵
貧しくも耐えし戦後の日を思う隣組とう扶け合いをも　水野　珠子
週に一度訪い来る歌の師を待ちて記せし一首チラシの裏に　遠藤　秀
美しく生まれ変わりてわが庭に咲く花さえや聡きものあり　須藤　幸子
娘より寒くないかと小荷物にしのばせて来し毛糸の襟巻　鈴木　俊子
清流を利してやまめの放流も観光事業として盛り上がる　中島　三次
高齢になっても伸びる影と爪こんな元気がなぜ身に来ない　藤田　トク
はらはらと散り敷く落葉北風は今日も無情の冷たさに吹く　佐藤　春枝
わが里に花を愛でいる人増えて道端に迄咲かせて来たり　溝井　清乃
季の移り変わりを見ても立春に大雪の降るは何事ならむ　柿沼　鯉乃
あれこれと野菜作りを目論みて廻る畑に土湯気の立つ　坂本　伊紀
国という名誉を背にす選手らの勝てば日の丸掲げて走る　一平　子

情報の泉

わくわく WAKU-WAKU

案内・募集

●国税専門官採用試験（大学卒業程度）のお知らせ　仙台国税局では、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティあふれる税務職員を募集しています。／受験資格…①昭和56年４月２日から平成元年４月１日までに生まれた者②平成元年４月２日以降に生まれた者で大学を卒業した者および平成23年までに大学を卒業する見込みの者、または人事院が同等の資格があると認める者／受付期間…４月１日（木）から14日（水）まで／受検申込書の請求…最寄りの税務署、仙台国税局人事第二課または人事院東北事務局／試験日および試験内容…①第１次試験（教養試験、専門試験）６月13日（日）、②第２次試験（人物試験、身体検査）７月20日（火）～／問い合わせ…仙台国税局人事第二課☎022-263-1111

●交通遺児育成資金を貸付します　独立行政法人自動車事故対策機構では、交通遺児の健全な育成を図るため、育成資金を貸し付けています。／貸付対象者…自動車事故が原因で保護者が死亡したり、保護者に重い後遺障害が残ったりした家庭の中学卒業までの子ども／貸付金額…一時金＝15万５千円、毎月額＝２万円／貸付期間…貸し付けが決定した月から中学校卒業まで／利子…無利子／貸付条件…市町村民税が非課税または均等額のみ課税など／問い合わせ…独立行政法人自動車事故対策機構福島



自然がいっぱいでほっとする村です。

本郷（ほんごう）　加奈（かな）さん（25歳）
［西山字沼野沢在住］
誕生月　昭和59年12月
血液型　Ａ型
星　座　やぎ座
趣　味　ドライブ

■仕事はどんなことをしていますか？
保育士の仕事をしています。浅川保育所で１歳ぐらいの子どもたちを見ています。

■仕事で心がけていることはありますか？
子どもたちにケガや事故が起きないように気をつけて仕事をしています。

■休日はどんな風に過ごしていますか？
友だちと一緒にドライブや買い物に出かけます。

■これからチャレンジしてみたいことはなんですか？
将来のために貯金をしておきたいです。またスポーツが苦手なので、自分にあったスポーツを見つけてやってみたいですね。

■村に住んでいて感じることや、現在の村についてどう思いますか？
自然がいっぱいで落ち着きます。ほっとする村ですね。

■村に必要なもの、要望などはありますか？
買い物をする場所が増えるといいですね。それと道路が広くなればいいと思います。
便利になるのはいいと思いますが、便利になりすぎないように、鮫川村らしさが残っていてもらえればいいと思います。

■

次は、本郷聖子さん（西山字落合在住）の予定です。

学校だより

（第66回）

鮫川中学校 編
高橋　　顕　校長
生徒 131人

生活習慣病について学びました


３年生の授業風景

三月四日、三年生の保健体育の授業で、生活習慣病について学習を行いました。授業では、本橋美恵子養護教諭と芳賀公美栄養技師が講師を務め、生活習慣病が起こる要因について詳しく説明を受けました。
また現在の自分の生活習慣をチェックし、予防の大切さを学びました。生徒たちは「十年後、二十年後の健康を考えて今から気をつけていこうと思います。」と感想を述べていました。

感動の卒業式
五十三名の卒業生が学び舎を巣立ちました！


先輩との別れを惜しんで

三月十二日、第六十三回卒業証書授与式が厳粛な中で行われ、五十三名の卒業生が学び舎を巣立ちました。
在校生を代表して、芳賀亜沙美さんが送辞を述べ、卒業生に感謝の言葉とエールを送りました。それに対し、卒業生を代表して、増谷吉隆さんが三年間を振り返るとともに、新しい旅立ちの決意を堂々と述べました。
全校生徒で合唱した「旅立ちの日に」では、卒業生、在校生ともに、それぞれの思いを込めて見事に歌い上げました。

（文・写真　鮫川中学校）

受賞


勲記を受け取る妻マサ子さん（右）

故芳賀喜一さんに旭日単光章
産業振興や福祉の向上に尽力

元村議会議長の故芳賀喜一さんへの叙勲（旭日単光章）伝達式は３月９日、芳賀さんの自宅で行われました。

式では、芳賀さんの長男一さんや大樂村長が立ち合い、鈴木登三雄県南地方振興局長から芳賀さんの妻マサ子さんに勲記などが手渡されました。

故芳賀さんは、昭和46年から村議会議員を４期16年務め、産業振興や福祉の向上に尽力されました。同54年からは、議長を２期８年努められ、議会の円滑な運営に尽くしました。

中沢めん羊の里づくり組合が県の豊かなむらづくり顕彰受賞

県内で農業振興や地域活性化に取り組みを続ける営農団体をたたえる「豊かなむらづくり顕彰」の表彰式が３月18日、福島市で行われ、中沢めん羊の里づくり組合（円谷次男組合長）が表彰されました。

同組合は、集落活性化策としてめん羊の生産に取り組み、耕作放棄地の解消や餌の自給など地域循環型農業で、農業を核とした地域づくりが高く評価され、今回の受賞となりました。同日、円谷組合長らが役場を訪れ、大樂村長に受賞の報告をしました。なお、同組合は「豊かなむらづくり全国表彰」に推薦されます。


役場を訪れ、受賞を報告した中沢めん羊の里づくり組合のみなさん



村選挙管理委員会が福島県選挙管理委員会委員長表彰を受賞

昨年８月に行われた第45回衆議院議員総選挙の功労者に村選挙管理委員会（前田榮委員長）が選ばれ、福島県選挙管理委員会委員長表彰を受賞しました。

村選挙管理委員会は、衆院選において防災無線や広報紙を通じて村民に投票や棄権防止の呼びかけ、また村内の事業所を訪問し従業員への細やかな啓発活動や選挙の適正な執行などが評価され、今回の受賞となりました。伝達式は３月16日、白河市の県白河合同庁舎で行われ、鈴木登三雄県選管県南地方事務局長（県南地方振興局長）から前田委員長に賞状が贈られました。



鈴木リキヰさんに知事感謝状贈呈
福島県指導農業士退任式知事感謝状贈呈式

福島県指導農業士を退任された鈴木リキヰさん（馬場）に知事感謝状が贈られました。

鈴木さんは、優れた農業経営を行いながら、青年農業者の育成に指導的役割を果たす指導農業士として、平成４年から18年間、農業の振興に尽力されました。

福島県指導農業者退任者の知事感謝状贈呈式は２月10日、郡山市のホテル華の湯で行われ、佐藤雄平福島県知事から鈴木さんに感謝状が贈られました。

Information

くらしの情報 インフォメーション

役場の電話番号
0247-49-3111(代表)

【直通電話番号】

総務課	49-3111
	FAX 49-2651
住民福祉課［健康係］	49-3112
［住民係・福祉係］	49-3113
	FAX 49-2651
農林課	49-3114
	FAX 49-2112
企画調整課	49-3115
	FAX 49-3363
地域整備課［建設係］	49-3116
［環境係］	49-3196
	FAX 49-3363
農業委員会	49-3197
	FAX 49-2112
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
	FAX 49-3152
図書館(FAX兼)	29-1150
公民館	49-2247
農業者トレーニングセンター(FAX兼)	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター(鮫川保育園・鮫川幼稚園)	29-1010
	FAX 29-1012
保健センター（地域包括支援センター）	29-1231
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ(FAX兼)	48-2555
手・まめ・館	49-2556
	FAX 49-2445
山王の里	48-2848
	FAX 29-2033

今月の納期
4月30日(金)
軽自動車税

◆お知らせ1

お知らせ

軽自動車税の減免について

平成22年度軽自動車税の納付書は、4月15日発布を予定しています。

軽自動車税については、自動車税(県税)と同様、身体あるいは精神に障害がある方で、一定の要件に該当する場合は、申請により軽自動車税が減免されますので、4月23日(金)までに手続きを済ませてください。

なお、自動車税との併用はできませんのでご注意ください。

■**問い合わせ** 村総務課税務係 ☎49-3111

平成22年4月から 倒産や解雇、雇い止めなどにより離職された方の国民健康保険税が軽減されます

対象者 離職の翌日から翌年度末までの期間において、次のいずれかに該当し、失業等給付を受ける方です。／①雇用保険の特定受給資格者(倒産・解雇などにより離職された方)／②雇用保険の特定理由離職の場合(雇い止めなどにより離職された方)

【例】平成22年5月離職の場合…平成22年度および平成23年度の国民健康保険加入期間について税額を軽減

軽減額 国民健康保険税は、前年の所得などをもとに算定しますが、対象となる場合は、前年の給与所得の3割で算定します。

適用期間 制度が始まる前1年以内(平成21年3月31日～平成22年3月31日)に離職された方は、平成22年度のみ軽減されます。

申請方法 国民健康保険に加入する手続きの際に、雇用保険受給資格者証を提示してください。すでに国民健康保険に加入している方で、軽減の該当になる方は、雇用保険受給資格者証を提出してください。

■**問い合わせ** 村住民福祉課住民係 ☎49-3113

環境

合併処理浄化槽設置者に補助金を交付します

家庭の台所や風呂などからの生活排水は、河川の水質汚濁の主な原因となっています。

村では、台所、風呂、トイレの排水を同時に処理する「合併処理浄化槽」の設置を推進し、設置者に対し補助金を交付しています。

また、合併処理浄化槽の新設に伴い、単独処理浄化槽を撤去する場合、9万円を上限に補助金を上乗せ交付します。

交付枠は20基となっていますので、合併処理浄化槽の設置を計画されている方は、お早めに問い合わせください。

補助限度額
5人槽…332千円、7人槽…414千円

上乗せ補助限度額
単独処理浄化槽撤去…9万円、くみ取便槽撤去…3万円

■**問い合わせ** 村地域整備課環境係 ☎49-3196

みんなの意見箱より

▼ご意見 図書館のパソコンを増やしてください。また、使う時間を1時間にのばしてください。

▼お答えします 現在1台のパソコンをインターネットにつないで、30分を上限に利用していただいています。インターネットを利用する目的は、最新の情報を調べてもらうためであり、台数、時間とも現在のままで十分ではないかと思います。どうか譲り合って有効にお使い願います。

図書館では、年間約800冊の最新の図書を購入しています。また、今年は「国民読書年」でもあり、さまざまな催しも企画したいと考えています。今後とも読書を中心とした図書館の利用をお願いいたします。

(村教育委員会教育課)

◆お知らせ２

畜犬登録・狂犬病予防注射を実施します

平成22年度畜犬登録および狂犬病予防注射を次により行います。

期日　４月19日(月)～22日(木)の４日間　※実施場所・時間などについては、回覧文書でお知らせします。

対象　平成22年４月19日現在で、生後91日以上の犬注意　狂犬病予防注射の集合注射は、年１回となりますので、忘れずに受けてください。

■**問い合わせ**　村地域整備課環境係　☎49-3196

春の全国交通安全運動

４月６日(火)から４月15日(木)までの10日間、春の全国交通安全運動が実施されます。４月10日(土)は「交通事故死ゼロを目指す日」です

スローガン　「手を上げる　可愛い笑顔に　待つ笑顔」

運動の重点　▶運動の基本…子どもと高齢者の交通事故防止▶運動の重点…①すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底／②自転車の安全利用の推進／③飲酒運転の根絶

■**問い合わせ**　村総務課総務係　☎49-3111

自衛官採用試験のお知らせ

自衛隊では、大学卒業者を対象に、自衛隊幹部候補生の採用試験を実施します。

受験資格　22歳以上26歳未満

受付期限　５月10日(月)

試験日　５月15日(土)

試験場所　日本大学工学部(郡山市)

その他　試験内容について詳しくは、自衛隊福島地方協力本部白河地域事務所までお問い合わせください。

■**問い合わせ**　自衛隊福島地方協力本部白河地域事務所☎0248-24-0372

福島労働局から労働保険年度更新のお知らせ

平成22年度の労働保険の年度更新をする時期になりました。６月初めに福島労働局から送付される申告書と記入要領をよく読み、７月12日(木)までに最寄りの銀行、郵便局、労働基準監督署、福島労働局において手続きをしてください。

■**問い合わせ**　福島労働局総務部労働保険徴収室☎024-536-4607

ダム周辺は危険です

今年２月に大草川ダム貯水池で水難事故が発生しました。大草川ダム貯水池周辺は崖地で大変危ない箇所もあり、立ち入り禁止区域となっていますので、関係者以外は立ち入らないようにしてください。

■**問い合わせ**　県棚倉土木事務所　☎33-3131

鮫川村街頭犯罪発生状況

棚倉警察署（☎33-3241）

対象犯罪	発生件数	累計
空き巣	0	0
忍び込み	0	0
出店荒らし	0	0
事務所荒らし	0	0
ひったくり	0	0
車上ねらい	0	0
無施錠	0	0
ガラス破り	0	0
鍵穴破壊	0	0
自転車・バイク	0	0
その他	0	0
自動販売機ねらい	0	0
部品ねらい	0	0
自動車盗	0	0
オートバイ盗	0	0
自転車盗	0	0
計	0	0

発生件数：２月18日～３月22日
累計：１月１日～３月22日

●一人ひとりが防犯意識を高めて安全で安心な地域をつくりましょう。

◆いきいき健康通信　文／村住民福祉課健康係　蛭田みゆき保健師　☎49-3112

朝ごはん、食べていますか？

■朝ごはんの効果

▼勉強や仕事の効率が良くなる
寝ている間は体温が下がり、朝は一日のうちで最も体温が低くなりますが、食事をすると体温が上がり、体が目覚めます。脳の主な栄養源はブドウ糖なので、朝、ご飯やパンなどの炭水化物を食べることで、糖質が補給され、脳の働きが活発になり、勉強や仕事の効率が上がります。

▼便秘の解消
朝は最も排便に適している時間帯です。食べ物が胃に入ることで胃腸が刺激され、腸の動きが活発になり便意が起こってきます。朝ごはんを食べたら少し食休みをし、便意を感じたらトイレに行くことを習慣づけましょう。そのためには食後の排便時間を確保できるような時間に起きることが必要になります。

▼太りにくい体になる
朝ごはんを抜くと、体は一定のエネルギーを摂ろうとして残りの２食でまとめ食いをしたり、間食が増えたりしやすくなります。夕食の摂り過ぎや間食は肥満の原因になり、３食にわけて食べたほうが脂肪をため込みにくくなります。さらに、朝ごはん抜きは基礎代謝を低下させ、同じ量を食べても太りやすくなってしまいます。ダイエットのために朝ごはんを抜くのは逆効果になってしまいます。

▼栄養バランスを保つ
１食でも抜いてしまうと、一日の栄養バランスを保つことが難しくなります。栄養バランスが乱れた状態が続くと、疲れやすくなったり生活習慣病などの原因になったりします。

■朝、お腹が空くリズムをつくりましょう

次のポイントを参考に、朝、お腹が空く生活リズムをつくってみましょう。

▼５分でも長く寝ていたい方
夜型の生活をしている方は、早寝早起きを心がけ、朝型の生活に徐々に変えてみましょう。不規則勤務の方は、勤務時間の２時間前には起きるように心がけてみましょう。当日から変更するのは難しいので、日曜日や勤務時間が変わる前の休日を利用して始めてみましょう。

▼食欲がない方
夕食を遅い時間に摂ったり、食べ過ぎていたりすることが原因になっているかもしれません。就寝２時間前には夕食を済ませるようにしましょう。脂肪分を控え、おかずを一部残して、翌朝に食べることもよいでしょう。

■朝ごはんを習慣にしましょう

朝、何かを口にすることを意識してみましょう。ヨーグルトや牛乳、野菜ジュースなど喉越しの良いものから慣らし、徐々にバナナ、トースト、コーンフレーク、おにぎり、ゆで卵など腹持ちの良いものに変えていきましょう。慣れてきたら、ご飯とみそ汁を基本に、肉または魚、野菜といったおかずを組み合わせてみましょう。

■最後に

４月は入学、入社、異動などで新しい生活がはじまる方も多いことでしょう。環境が変わると生活リズムが乱れ、体調を崩す原因になります。朝ごはんは一日の生活リズムをつくり出す大切な食事です。きちんと朝ごはんを心がけ、新生活も健康に過ごしましょう。

Book

図書の缶詰
図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館☎29-1150



小学生から「新聞」を読む子は大きく伸びる
(池上彰著、すばる舎)
新聞は、生きたニュースを題材に学力を高める事ができる、最高の教材です。この本では、学力効果を高める新聞を読む習慣をつける方法まで、具体的に紹介しています。



くすのきだんちへおひっこし
(武鹿悦子著、ひかりのくに)
春の風に浮かれて、のはらにやってきたかえる。きらきらと窓が光る"くすのきだんち"を見つけてたずねてみましたが・・・。
思いやりが心にしみるお話です。

火	水	木	金	土
		4/1 ◆送迎バス運行日 (渡瀬・青生野方面)	2	3
6 ◆送迎バス運行日 (西野・西山・富田方面) ●各小・中学校入学式	7 ◆送迎バス運行日 (中野・東野方面) ●おはなしの森… 16:00～16:30[図]	8 ◆送迎バス運行日 (渡瀬・青生野方面) ●入園式[こ]	9 ●青生野小授業参観	10
13 ◆送迎バス運行日 (西野・西山・富田方面) ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保] ●鮫川中修学旅行 (～15日)	14 ◆送迎バス運行日 (中野・東野方面) ●おはなしの森… 16:00～16:30[図]	15 ◆送迎バス運行日 (渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	16	17
20 ◆送迎バス運行日 (西野・西山・富田方面) ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保] ●心配ごと相談… 10:00～15:00[公] ●畜犬登録・狂犬病予防注射	21 ◆送迎バス運行日 (中野・東野方面) ●日常生活訓練事業(やまぶきの会)…10:00～15:00[保] ●おはなしの森… 16:00～16:30[図] ●畜犬登録・狂犬病予防注射	22 ◆送迎バス運行日 (渡瀬・青生野方面) ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保] ●畜犬登録・狂犬病予防注射	23 ●鮫川小授業参観 *子ども読書の日*	24 ●親子遠足[こ] ●鮫川中授業参観
27 ◆送迎バス運行日 (西野・西山・富田方面) ●ポリオ生ワクチン投与… 13:30～[保]	28 ◆送迎バス運行日 (中野・東野方面) ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保] ●おはなしの森… 16:00～16:30[図]	29 *昭和の日* ㊡和田医院(棚倉町) ☎33-2012 ●図書館休館日 ●トレセン休館日	30 ●軽自動車税納期限	5/1
4 *みどりの日* ㊡車田病院(塙町) ☎43-1019 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●ふるさと春まつり	5 *こどもの日* ㊡金澤医院(矢祭町) ☎46-2312 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●ふるさと春まつり	6 ◆送迎バス運行日 (渡瀬・青生野方面)	7	8

[公]＝公民館　[保]＝保健センター　[図]＝図書館　[トレセン]＝農業者トレーニングセンター　[ほ]＝ほっとはうす・さめがわ　[こ]＝こどもセンター

●お誕生おめでとうございます

（２月届け出分・敬称略）

お誕生はありません

●おくやみ申し上げます

（２月届け出分・敬称略）

住所	氏名	月日	年齢
戸倉	関根 昭二	2. 2	82歳
青生野	山形 義広	2.19	52歳
青生野	山形 政之	2.26	93歳

●人の動き

3/1現在・（ ）は前月比

人口	4,207 人	（＋2）
男	2,074 人	（－4）
女	2,133 人	（＋6）
世帯	1,162 戸	（±0）

●寄付・寄贈

（１～３月受理分・敬称略）

■社会福祉事業のために[金員]…関根伸慈（千葉県千葉市）山形春男（青生野）村老人クラブ連合会（根本傳会長）
■ひだまり荘に[タオル]…村老人クラブ連合会（根本傳会長）
■赤坂舘整備資金として…巳・午古稀同級会（前田武久代表）
■図書購入のために…中野長生会（矢吹友一会長）
■鮫川村商工会青年部設立40周年記念事業として・桜の苗木40本、「どうぶつたちへのレクイエム」写真集３冊…村商工会青年部（須藤重晴部長）
■村歴史民俗資料館資料に[予科練制服]・舘山公園整備のために[植木]…水野房（宝木）
■鮫川ふるさとづくり寄附（教育、歴史文化保存に関する事業）…石田穣（埼玉県所沢市）

※お誕生・おくやみ・寄附欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

■Topics

防衛大学校入校者を激励

防衛大学入校者激励会は３月17日、村長室で行われ、防衛大学校に入校する戸室優佳さん（富田字二反田）に、村などから激励の品が贈られました。入校する戸室さんから「人の役に立てるように一生懸命努力します」とお礼の言葉がありました。



大樂村長から激励を受ける戸室さん

●編/集/後/記

■広報担当４年目の春を迎えました。今年度もカメラを片手にさまざまなイベントに足を運びたいと思いますので、今後ともよろしくお願いします。（須藤）

4 生活情報カレンダー 月1日～5月8日

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

日	月
4 ㊡おおひら整形外科クリニック（棚倉町）☎33-9468 *第１日曜日は環境美化の日*	**5** ●図書館休館日 ●トレセン休館日
11 ㊡塙厚生病院（塙町）☎43-1145	**12** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●４か月児健診・BCG接種・お母さんの口腔健康相談…13:30～／塙厚生病院
18 ㊡木村医院（矢祭町）☎46-3528	**19** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●畜犬登録・狂犬病予防注射
25 ㊡あらまちクリニック（棚倉町）☎33-8018 ●親子読書の日・図書館へ行こう…10:00～[図]	**26** ●図書館休館日 ●トレセン休館日
2 ㊡東舘診療所（矢祭町）☎46-3165 *第１日曜日は環境美化の日*	**3** *憲法記念日* ㊡大木医院（棚倉町）☎33-2424 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●ふるさと春まつり

㊡＝休日当番医



火打石のしだれ桜（赤坂西野字火打石）

天正10（1582）年に植えられたと伝えられ、樹齢400年を越えます。笠のように広がる枝ぶりの良さが評判で、毎年多くの人がその姿を写そうとカメラを手に訪れます。開花期にはライトアップが行われています。



二段田のひがん桜（西山字二段田）

樹齢およそ350年。この場所に共同墓地がつくられた際に植えられたものと伝えられ、高さが30メートルにもなります。開花期には、空に向かうように広がった枝からピンクの花がこぼれんばかりに咲き誇ります。



官沢の地蔵様のしだれ桜（赤坂西野字官沢）

樹齢およそ200年。小枝が多く、開花期には花と花が重なり合い、ピンクのカーテンのような美しさとなります。根元には、地蔵様を祀った小さな地蔵堂があります。



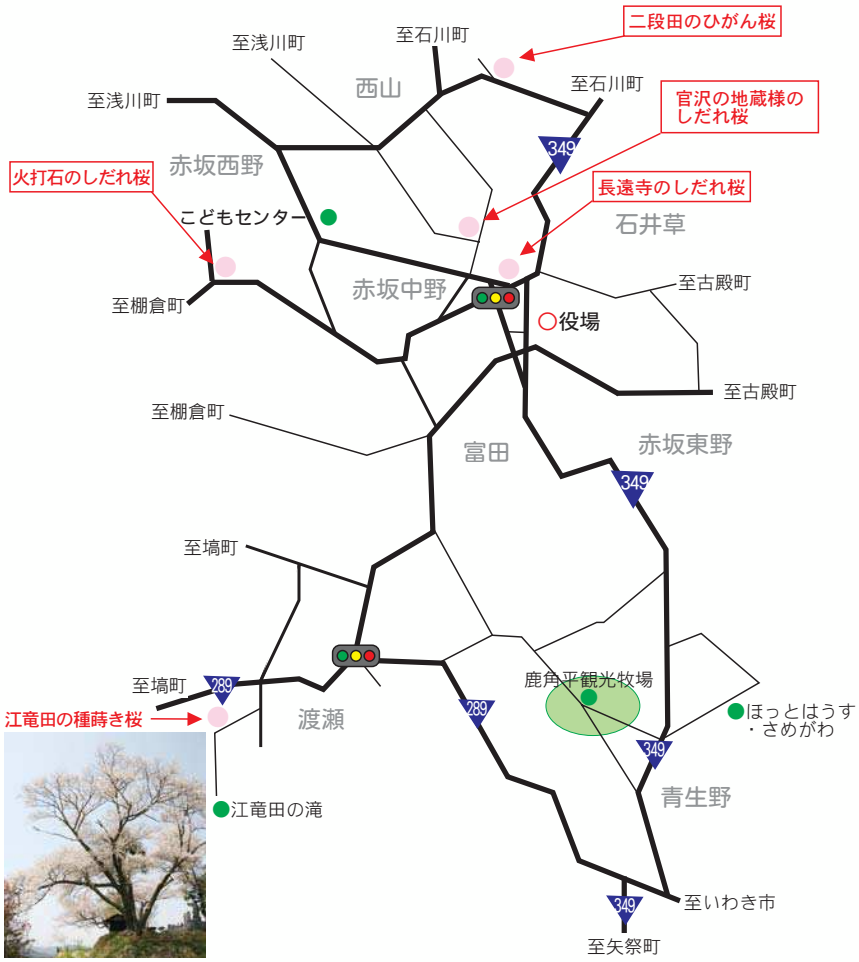
長遠寺のしだれ桜（赤坂中野字伏木田）

長遠寺の境内にあり、樹齢200年を数えます。のどかさを感じさせる桜ですが、天明の飢饉（1782～1787年）の際、餓死者の供養のため植えられたと伝えられています。

さめがわの桜を見に行こう

春の訪れを告げるさまざまな花たち。
なかでも、桜は毎年見事な花を咲かせ、私たちの心を癒してくれます。
ここでは、村内で咲き誇る桜の名所（福島県緑の文化財に指定された桜）をご紹介します。
桜の名所を一度訪れてみませんか。

さめがわ桜MAP（マップ）



広報 さめがわ　No.672［平成22年4月1日発行］
■発行・編集／福島県鮫川村役場企画調整課　〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地５　■TEL 0247-49-3115
■FAX 0247-49-3363　■ホームページ http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/　■Eメール kikaku@vill.samegawa.fukushima.jp